

各部(局)の令和2年度当初予算概要

・政策財務部…………… P1	・ボートレース事業部…………… P13
・危機管理部…………… P2	・上下水道事業局・上下水道管理局
・総務部…………… P3	水道事業…………… P14
・市民部…………… P4	下水道事業…………… P15
・スポーツ文化振興部…………… P5	・消防本部…………… P16
・国体・障害者 スポーツ大会推進局…………… P6	・会計管理室…………… P17
・環境部…………… P7	・三重短期大学…………… P18
・健康福祉部…………… P8	・議会事務局…………… P19
・商工観光部…………… P9	・教育委員会事務局…………… P20
・農林水産部…………… P10	・選挙管理委員会事務局…………… P21
・都市計画部…………… P11	・監査事務局…………… P22
・建設部…………… P12	・農業委員会事務局…………… P23

※各部(局)の創意工夫のもと、予算や業務の概要を分かりやすくお伝えするよう作成しているため、記載内容は統一しておりません。

※予算総額欄記載数値は一般会計と特別会計間の繰入・繰出を加味していません。

※令和2年度に組織改正があるものは改正後の名称で表記しています。

政策財務部 令和2年度当初予算の概要

予算総額15,279,695千円

前年度比957,781千円

課 名	事業内容	令和2年度当初予算額
秘書課	市長、副市長の業務日程の連絡調整・随行等	6,795 千円
政策課	市政の総合企画・総合調整、総合計画等の進行管理、ユニバーサルデザインのまちづくりの推進業務等	7,186 千円
東京事務所	国等の行政機関、関係団体等との連絡調整、首都圏における情報発信事業等	9,217 千円
広報課	市政の情報発信、シティプロモーション等	117,212 千円
財政課	予算編成及び予算執行の指導統制、ふるさと津かがやき寄附関係業務等	197,093 千円
	公債費、予備費	10,795,000 千円
市民税課・資産税課・収税課・特別滞納整理推進室	個人・法人市民税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、固定資産税及び都市計画税等の賦課、市税の収納、整理、督促及び滞納整理、公租公課における困難債権の滞納処分等の徴収業務等	1,292,861 千円
財産管理課	市有財産の総括管理並びに公共施設等の総合管理に関わる企画及び調整	2,826,161 千円
検査課	市発注の建設工事の検査の実施、設計積算システムの管理及び運用等	27,613 千円
芸濃総合支所地域振興課	棕本財産区関係業務(棕本財産区特別会計)	557 千円
合 計		15,279,695 千円

本庁舎の大規模改修と公共施設の総合管理 (財産管理課・各総合支所)

本庁舎等の大規模改修や設備改修など庁舎等の適切な維持管理を行うとともに、公共施設等の再編・再配置により最適化を図ります。

- 本庁舎大規模改修事業1,450,224千円
- 芸濃総合文化センター屋上防水改修事業30,637千円
- 安濃交流会館公共下水道管接続工事12,902千円
- 安濃交流会館施設修繕事業4,467千円
- 旧介護認定審査事務所解体事業120,420千円



本庁舎の大規模改修

全国への津市の魅力発信（広報課・東京事務所）

「三重テラス」におけるつデいの開催をはじめ、まつりやイベント、多様な情報発信ツールを活用し、津市の魅力を全国に情報発信します。

- 情報発信事業(つデイ開催)1,541千円
- 東京シティプロモーション事業362千円
- ホームページ情報発信事業6,059千円
- 行政情報番組制作放送事業8,514千円
- 情報発信番組制作放送事業9,986千円
- 映画「浅田家！」とタイアップしたシティプロモーション事業2,626千円



つデいの開催
（「三重テラス」(東京)）

ふるさと津かがやき寄附（財政課）

寄附受付から感謝の品の発送管理まで行う事業者と連携し、さらなる寄附の増加(歳入80,000千円を計上)、津市と地域の物産等のPRを図ります。

- ふるさと納税事業37,344千円

危機管理部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

166,293千円

前年度比

△129,041千円

【防災対策事業】(73, 068千円)

終わりのない防災対策の強化を目指し、防災施策を推進します。

■地域防災力強化推進補助金(18, 000千円)

・自主防災活動を活性化し、地域の防災力を向上させることを目的に、自主防災組織を構成する自治会や自主防災会に対して、資機材整備及び防災活動に要する費用の補助を行います。

■ハザードマップ作成(5, 620千円)

・土砂災害ハザードマップ作成

土砂災害警戒区域等に指定される予定地域(津、芸濃、一志、白山、美杉)の土砂災害ハザードマップ作成を行い、対象地区に配布します。

・既存の地震防災マップ及び土砂災害ハザードマップの補充

既存の地震防災マップ及び土砂災害ハザードマップを補充し、市民の要望に応じて配布します。

■災害対策用備蓄品整備(追加・更新)事業(9, 459千円)

・大規模災害に備えて既存備蓄品の更新を行うとともに、想定避難者の見直しに伴い必要となる備蓄品の追加整備を行います。

■水防対策支援サービス委託事業(1, 320千円)

・出水期において、風水害に関する危険度情報等を事業者から随時提供を受けることにより、災害対応時における職員配備の合理化を図るとともに適切なタイミングで適切な地域に避難勧告等が発令できる等、災害時の対応力を向上させます。

■総合防災訓練 他

【地域防災情報通信システム管理運営事業】

(91, 216千円)

災害時において、緊急情報等を確実に伝達するための同報系防災行政無線及び電話等の通信手段が断たれた場合に拠点間での通信体制を確保するための移動系防災行政無線を適正に管理します。

■同報系防災行政無線管理運営

■移動系防災行政無線管理運営

■戸別受信機設置事業(457千円)

・移転・改修等を行う施設の戸別受信機の移設工事を実施し、災害時の確実な情報伝達を行います。

【危機管理事業】(2, 009千円)

国民保護対策・危機事象・新型インフルエンザ等対策に対処するための体制整備等を行います。

■国民保護共同図上訓練事業(1, 335千円)

・緊急対応事態発生時における初動対応、措置の確認及び対応能力の向上、国民保護対策本部の業務の確認、関係機関との連携の確認と強化、並びに国民保護計画の検証を行うため、県と共同で図上訓練を行います。

予算総額(特別職給、一般職給を除く。) 2, 073, 253千円

○総務課 (251, 607千円)

市議会との議事に係る調整、住居表示、国勢調査、文書の收受発送や管理、公文書の開示などに関する事業を行います。

- ・総務事務関係事業 7, 840千円
- ・住居表示整理事業 95千円
- ・統計調査、基幹統計調査事業 107, 802千円
- ・文書管理事務事業 134, 660千円
- ・情報公開・個人情報保護事業 1, 210千円

○法務室 (8, 924千円)

例規の制定改廃、法律顧問相談などに関する事業を行うとともに、所管課と共に訴訟事件に対応します。

固定資産評価審査委員会事務局として同委員会に関する事業を行います。

- ・固定資産評価審査委員会関係事業 300千円
- ・例規、訟務関係事業 8, 624千円

○行政経営課 (1, 210千円)

行政経営計画、職員行動規範の着実な推進に向けて職員の更なる意識の向上等を図るため、各種セミナーを開催するとともに、次期行政経営計画の策定に関する事業等を行います。

- ・行財政改革関係事業 1, 210千円

○人事課 (664, 970千円)

行政需要に対応した適正な人材確保及び職員の採用並びに職員の健康管理及び福利厚生など効果的な人事管理事業を行います。また、多様化する市民ニーズに的確に対応し、より質の高い行政サービスを提供するために、公務能率と職員の能力の向上等を目的とした各種研修を行います。

- ・人事管理事業 647, 266千円
- ・職員研修事業 17, 704千円

○情報企画課 (1, 138, 016千円)

全庁的に利用している基幹情報システム及び基盤情報ネットワークシステムの安定した稼働に努めるとともに、次期基幹情報システム等の更新に関する事業を行います。

- ・情報化推進事業 17, 407千円
- ・情報関連整備運用事業 1, 104, 700千円
- ・電子自治体構築事業 15, 909千円

○調達契約課 (8, 526千円)

建設工事、業務委託等の契約に係る指導及び総合調整、建設工事及び業務委託等に係る業者の入札参加資格の審査及び名簿作成などに関する事業を行います。

- ・契約事務関係事業 8, 526千円

市民部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

2,294,553千円

前年度比

△58,428千円

地域コミュニティの活性化

367,600千円

自治会活動の推進 260,914千円

- 自治会活動等に対する支援
- 地域活動の拠点となる自治会集会所の建築等に対する支援
- 地域コミュニティ内の広報を促進するための自治会掲示板設置に対する支援

市民活動の推進 106,686千円

- 市民活動センターの管理運営等による市民活動団体等への支援

犯罪のない安全・安心なまちづくり

71,998千円

自治会の防犯灯設置費への補助
集落間防犯灯の設置工事
防犯カメラ設置補助事業
防犯活動、暴力追放運動の推進
消費生活における相談と啓発



防犯カメラ設置補助事業

対話と連携によるまちづくり

244,514千円

積極的対話の推進 7,116千円

- 対話と連携のまちづくりを進めるための地域懇談会の開催
- 一日合同相談会などの実施
- 市民の意見・要望等管理システムの運用

地域に寄り添った総合支所づくり 208,408千円

- 地域インフラ維持・補修事業の実施
- 地域における話題や情報の共有、地域の魅力発信

出張所の管理運営 28,990千円

- 出張所の管理運営経費



集会所建築等補助金活用事例

会館等の管理運営

159,507 千円

市民活動の拠点となるコミュニティ施設の管理運営

- （仮称）新町会館整備事業
- 会館、市民センター維持管理事業



（仮称）新町会館イメージ

国際・国内交流の推進

22,907千円

国際・国内交流事業の実施

- 鎮江市（中国）江蘇大学友好交流訪日団受入事業
- 上富良野町（国内友好都市）との交流事業

多文化共生の推進

- 外国人住民向け生活相談の実施



鎮江市（中国）との交流事業

個性を輝かせる地域振興

117,941千円

地域かがやきプログラム事業の実施

地域住民が考える地域のあり方を踏まえ、各地域の特性や資源を活かした個性が輝く地域づくりを行います。



経ヶ峰ハイキング

交通安全対策の推進

43,093千円

交通安全意識の高揚を図るための交通安全教室の開催
駅周辺などの良好な交通安全環境を確保するための
放置自転車対策の実施



小学校での交通安全教室

人権施策の推進

159,724千円

人権の啓発、平和事業の推進 11,366千円

男女共同参画の推進 4,305千円

隣保館運営事業、地方改善対策事業の推進

144,053千円



津市男女共同参画フォーラム

斎場・火葬場の管理運営

276,868千円

斎場業務管理運営事業の実施

津市斎場いづくしみの杜などにおいて、より良いサービスの提供と適正な管理運営を行います。

スポーツ文化振興部 令和2年度当初予算の概要

予算総額	2,825,303千円
前年度比	△3,976,839千円

○スポーツ振興事業（112,940千円）

スポーツ団体等の活性化、スポーツ競技力の向上への取組や東京オリンピック事前キャンプの実施、各種スポーツ大会等の開催などによりスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図ります。

【主な事業】	
・スポーツ団体等活性化事業	32,066千円
・スポーツ競技力向上事業	28,423千円
・スポーツ大会等開催事業	22,629千円
・東京オリンピック事前キャンプ支援事業	7,174千円



○運動施設管理運営・整備事業（1,634,741千円）

市内各運動施設について、市民に身近なスポーツ活動の場として適正な管理運営と整備を行うとともに、安全・快適に使用できるよう、老朽化した施設の計画的な修繕を図ります。

【主な事業】	
・運動施設管理運営事業	244,819千円
・新テニスコート整備事業	998,865千円
・津球場公園内野球場改修事業（スタンド改修等）	332,050千円
・運動施設修繕料	20,000千円

○産業・スポーツセンター事業（204,710千円）

指定管理者による津市産業・スポーツセンターの効果的・効率的な管理運営の推進を図ります。

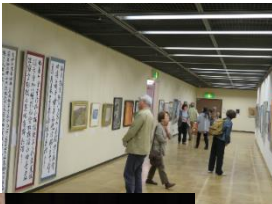
【主な事業】	
・産業・スポーツセンター維持管理事業	204,710千円



○文化振興事業（25,217千円）

多彩な文化芸術の鑑賞や発表の場を創出するとともに、歴史的資源の活用や積極的な情報発信により、市民が主体的に参加する活動の輪を広げます。

【主な事業】	
・津市美術展覧会	4,169千円
・市民文化祭	2,112千円
・文化創造事業	1,340千円
・市民新能	1,677千円
・霧山新能	2,700千円
・郷土芸能ふれあいフェスティバル	1,206千円
・文化振興基金事業	2,548千円



○ホール整備事業（512,307千円）

既存ホールについては、長寿命化等に向けた取組を行います。

【主な事業】	
・津リージョンプラザ改修工事	487,531千円



○久居アルスプラザ管理運営事業（236,217千円）

久居アルスプラザについては、令和2年6月6日に供用を開始し、指定管理者による管理運営を行っていきます。



○津リージョンプラザ管理運営事業（99,171千円）

市民の文化芸術活動の発表の場や文化芸術の鑑賞の場等として、津リージョンプラザの適切な維持・管理を行います。

○スポーツ振興事業（三重とこわか国体・三重とこわか大会準備事業） 486, 653千円

令和3年度に開催する三重とこわか国体・三重とこわか大会を見据え準備を加速するとともに、競技別リハーサル大会を円滑に運営します。

【主な項目】

広報啓発（7, 481千円）

多くの媒体等を通じて国体・大会の情報に触れることで、国体・大会が開催される高揚感を創出し、周知から興味、参画につなげるよう広報啓発を行います。



市民協働（2, 035千円）

市民ボランティアの募集を引き続き行うとともに、リハーサル大会等に従事していただくため、研修会の開催や安全に安心して活動できる環境を整えます。



歓迎・おもてなし（2, 385千円）

リハーサル大会におけるドリンクサービスやふるまいの実施のほか、主要駅、競技会場等への横断幕、のぼり旗等の設置により、大会関係者の歓迎・おもてなしを行います。



調査研究（19, 934千円）

先催市視察等により競技会運営や取組状況等について調査研究を行います。



○リハーサル大会運営（440, 070千円）

競技会運営能力の向上、国体及び競技に関する関心を高めるとともに、機運の醸成を図るため5競技6種目のリハーサル大会を開催します。

なぎなた競技会運営費	28,515千円
ボウリング競技会運営費	31,843千円
ビーチバレーボール競技会運営費	23,045千円
セーリング競技会運営費	230,124千円
ライフル（CP）競技会運営費	51,220千円
ライフル（CP以外）競技会運営費	75,323千円

【歳入】

- ・三重とこわか国体競技別リハーサル大会運営費補助金 132,794千円
- ・国民体育大会市町競技施設整備費補助金 53,752千円

○本大会準備（9, 843千円）

本大会に向けた選手等大会関係者の安全で効率的な輸送、駐車場の調査等を行うため輸送計画の策定等を行います。



環境部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

5,980,385千円

前年度比

△249,694千円

「豊かな自然とともに歩み、より暮らしやすい環境を創造するまち 津」の実現に向け、3つの環境目標を柱に施策に取り組みます。

自然と調和した恵み豊かな環境

●環境学習センター運営事業 10,377千円

- ・つ環境フェスタの開催を始め、様々な環境について考え学ぶことができる機会づくり
- ・自然観察会、新エネルギー学習会や出前講座など多様な環境学習講座の開催
- ・山と川と海をつなぐネットワークづくり
- ・環境学習センターの運営、利用促進



つ環境フェスタ



干潟の生き物観察会

資源が循環する社会環境

●家庭ごみの収集 1,913,196千円

- ・一般家庭ごみの収集運搬業務
- ・ごみ一時集積所設置等の促進
- ・75歳以上、障がい者、要支援・要介護世帯への大型家具等のごみ出し支援

●ごみ処理施設及びし尿処理施設の管理運営 2,595,850千円

リサイクルセンター、西部クリーンセンター、クリーンセンターおおたか、一般廃棄物最終処分場、安芸・津衛生センター、クリーンセンターくもす等施設の維持管理・運営

●ごみ減量対策 158,169千円

- ・3Rの推進
- ・生ごみの水切りやたい肥化等による減量促進
- ・くるりんフード、くるりんペーパー事業
- ・エコ・ステーションの利用促進
- ・不法投棄防止対策



●新エネルギーの利用促進 16,116千円

- ・エネファームの設置促進
- ・太陽光発電システム等の設置促進

●白銀環境清掃センター跡地等整備 4,546千円

白銀環境清掃センター閉鎖に伴う跡地の早期安定化対策の継続

快適で暮らしやすい生活環境

●環境保全 17,115千円

- ・空き地、空き家に係る相談受付業務
- ・環境調査の実施
- ・公害防止対策の推進

●環境衛生 11,301千円

- ・愛護動物の適正飼養の促進
- ・狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射の実施
- ・市営墓地の適正管理



健康福祉部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

106,865,191千円

前年度比

△2,427千円

命を守ります

○健康づくりの推進 (19億853万7千円)

- ・予防衛生事業(予防接種委託料など)
- ・母子保健事業(妊婦・乳児健康診査委託料など)
- ・健康診査事業(健康診査・がん検診等委託料など)
- ・健康づくり事業(健康教育・健康相談など)

【主な新規・継続事業】

- ・妊娠期からの切れ目ない親子への支援 ・がん検診の推進
- ・ロタウイルスワクチン予防接種 ・30歳の歯周病検診



○地域医療の推進 (4億1,272万8千円)

- ・救急医療事業
(一次・二次救急医療体制事業委託料、相談ダイヤル事業委託料など)
- ・応急診療所管理運営事業
- ・白山・美杉地域等に係る地域医療推進事業
- ・災害医療体制整備事業



心をつなぎます

○高齢者福祉の充実 (7億7,685万3千円)

- ・高齢福祉推進事業(緊急通報装置事業委託料など)
- ・地域ケア推進事業(老人福祉センター運営委託料など)
- ・老人ホーム措置事業(老人ホーム措置費など)

【主な継続事業】

- ・高齢者外出支援事業

○介護保険事業の充実 (285億418万4千円)

- ・介護保険給付事業

【主な継続事業】

- ・一般介護予防事業
- ・認知症総合支援事業
- ・地域包括支援センター運営事業
- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・在宅医療・介護連携推進事業



○障がい者(児)福祉の充実 (72億3,398万3千円)

- ・障害者福祉事業(特別障害者手当、障害児通所支援事業費など)
- ・障害者総合支援法関係事業(介護給付費、訓練等給付費、補装具費、日中一時支援事業費、自立支援医療費、日常生活用具給付費など)

○低所得者福祉の充実 (52億1,079万6千円)

- ・生活保護費支給事業
- ・生活困窮者自立支援法関係事業

くらしを創ります

○子育て・子育て支援の推進 (118億1,446万6千円)

- ・保育所施設整備事業(民間保育所の整備)
- ・子どものための教育・保育給付事業(保育所等運営負担金など)
- ・子ども・子育て支援事業(病後児保育施設の整備、施設等利用費の給付など)
- ・児童母子福祉事業 ・児童手当等給付事業
- ・子育て支援対策事業(子育て支援施設の運営など)
- ・児童館運営事業

【主な継続事業】

- ・民間保育所等・認定こども園への運営支援
- ・公立保育所・認定こども園の管理運営
- ・児童発達支援センター「つうぽっぽ」の管理運営
- ・げいのうわんぱくの管理運営
- ・たるみ子育て交流館の管理運営
- ・一人親家庭への各種支援



○公的医療保険の運営及び福祉医療費の助成 (362億3,177万8千円)

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療事業特別会計
- ・各種福祉医療費の助成

【主な新規・継続事業】

- ・高齢者のフレイル(加齢による虚弱)対策の推進
- ・医療機関との連携による糖尿病性腎症重症化予防事業の推進
- ・特定健診、特定保健指導事業の推進



商工観光部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

1,657,813千円

前年度比

25,140千円

○商業振興事業 57,617千円

商店街への来街促進によるにぎわい作りや、本市物産のPR、UIJターンの奨励による市内企業の人材確保への支援等に取り組むことにより、商業の振興と地域経済の活性化を図ります。

- ・商店街にぎわい創出事業
- ・商店街魅力発信事業
- ・商業活性化事業
- ・商店街等新規創業支援事業
- ・地場産業振興事業
- ・UIJターン促進事業
- ・移住支援事業



スーイツフェスタの様子



七夕飾りに彩られた
商店街を歩く津のまん中
ウォーク参加者

商工費 1,280,842千円

(主な事業)

○ビジネスサポート事業 70,763千円

ビジネスサポートセンターでは、企業誘致、企業支援及び創業支援をワンストップで継ぎ目なく総合的にサポートします。

- ・企業誘致活動
- ・販路拡大支援
- ・人材育成支援
- ・創業支援
- ・事業承継



販路拡大支援



創業支援

○企業立地奨励金事業 396,674千円

企業立地奨励金を交付し、産業の振興及び雇用の促進を図ります。



中勢北部サイエンスシティ

○観光振興事業 108,881千円

本市が有する多彩な資源の活用と新たな魅力の創出を図りながら、時代に即したタイムリーな情報発信、ひと・もの両面からのおもてなし環境の充実、関係団体との広域的な連携強化など、交流人口の拡大に向けた取組を通じ、さらなる地域活力の創造、地域経済の活性化に取り組めます。

- ・津花火大会
- ・津まつり



津花火大会



津まつり

○観光施設維持管理事業 215,151千円

- ・各観光施設維持管理
榊原自然の森温泉保養館
錫杖湖水荘
レークサイド君ヶ野
道の駅美杉等
- ・津の海(御殿場海岸)環境整備



労働費 56,891千円

- ・労働者対策事業
- ・勤労者福祉センター管理運営事業
- ・勤労青少年対策事業

駐車場事業会計 320,080千円

- 収益的支出 216,675千円
市営駐車場の管理・運営
- 資本的支出 103,405千円
建設改良費、他会計借入金償還金等

農林水産部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

2,344,859千円

前年度比

316,117千円

農業の振興(1,809,473千円)

●農業経営の強化

農業経営基盤の強化や経営の安定化を促進するとともに担い手・後継者の育成、地産地消を推進

・経営体の育成支援	360,300千円
・経営所得安定対策の推進	105,854千円
・新規就農者の確保・育成	21,987千円
・集落営農の促進	15,000千円
・機構集積協力金	7,800千円
・認定農業者の経営改善支援	4,499千円
・農林水産物の利用促進	2,313千円
・新規農業ビジネスチャレンジの支援	2,019千円



●獣害対策の推進

地域と連携した獣害対策の推進

・個体数の調整等の有害鳥獣対策	97,601千円
(すべての農地を獣害から守る取組の推進	18,197千円)
(地域に寄り添った獣害対策の推進	5,656千円)



林業の振興(347,212千円)

●林業経営の強化

森林資源の利用拡大と安定供給体制の確立による持続可能な林業経営の促進

・みえ森と緑の県民税市町交付金事業	86,650千円
・強い森林づくりの促進	37,389千円
・森林経営計画作成及び境界明確化への支援	14,700千円

●森林環境と生産基盤の整備

森林の持つ公益的機能の発揮と林業生産基盤の整備を推進

・林道の整備と維持管理	41,905千円
・環境林の整備	3,425千円

●森林環境譲与税事業

新たな森林管理システムにより森林整備を推進

・森林環境譲与税事業	108,107千円
------------	-----------



●農地の保全と活用

農地の保全対策を推進するとともに農地の流動化、耕作放棄地の活用を促進

・多面的機能活動への支援	203,046千円
・中山間地域等への支援	38,541千円
・農用地流動化の促進	8,000千円
・環境保全型農業への支援	6,878千円
・要活用農地の復元	400千円
・令和版営農会議の開催	312千円



●農業基盤整備の推進

農業用施設の整備と適正な維持管理による

長寿命化を推進するとともにため池の耐震化を促進

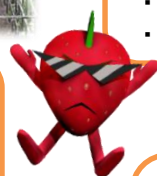
・土地改良事業の推進	163,123千円
・農業用施設維持管理の促進	145,651千円



●畜産業の振興

安定的な畜産業の振興

・養豚農家等への支援	99,335千円
・松阪食肉公社への支援等	6,227千円
・特産松阪牛肥育農家への支援	1,190千円



水産業の振興(188,174千円)

●漁業経営の強化

水産物の消費拡大を促進するとともに稚貝等の種苗放流により水産資源の確保を行うなど獲る漁業から、つくり、育て、獲る漁業を推進

・稚貝等種苗放流への支援	5,140千円
・水産物消費拡大への支援	500千円

●漁業基盤整備の推進

長期的な視野で漁港等の基盤整備を推進

・漁港施設の整備促進	146,000千円
・漁港施設の維持管理の推進	5,987千円



都市計画部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

1,488,994千円

前年度比

△22,773千円

【一般会計】 764,309千円 (一般職給除く)

●耐震化促進事業 90,547千円

- ・昭和56年以前に建築された木造住宅及び避難路沿道建築物の地震に対する安全性を向上させ、地震に強いまちづくりを促進します。
 - ・ブロック塀等撤去改修事業補助金により、災害時のブロック塀等の倒壊被害を防止し、市民の安全と避難経路の確保を図ります。
- ※緑化推進事業において、ブロック塀除却後の生け垣設置に対して、生け垣緑化推進事業補助金を交付します。



●狭あい道路整備事業 15,092千円

- ・狭あい道路整備事業助成金を交付し、幅員4m未満の生活道路を拡幅整備することにより、良好な市街地の形成、災害時における避難経路の確保を図ります。

●開発指導関係事業 8,608千円

- ・宅地耐震化推進事業において、大規模盛土造成地の安全性の検証のため、盛土造成地ごとの造成年代調査等を行い、大規模盛土造成地マップの高度化を実施します。

●交通政策関係事業 235,296千円

- ・「快適で幸せな暮らしを支える公共交通体系が確立したまち」を目指し、日常生活における移動の確保に努めるとともに、地域ニーズと持続性を両立させた公共交通の構築を進めるため、コミュニティバス等を運行します。また、公共交通に関する市民意識の向上を図るとともに、公共交通を担う人材を育成します。



【土地区画整理事業特別会計】 320,146千円

●津駅前北部土地区画整理事業 62,589千円

区画道路を整備し、良好な都市機能と健全な市街地を造成します。

- ・道路築造
- ・物件移転補償
- ・換地計画作成業務



●その他の事業

- ・土地区画整理推進事業 97千円
- ・公債費 187,765千円

●その他の事業

都市計画関係事業	1,053千円
景観形成関係事業	4,350千円
空家等対策関係事業	5,866千円
緑化推進事業	9,518千円
津なぎさまち管理運営事業	59,502千円
伊勢湾ヘリポート管理運営事業	1,520千円
建築指導関係事業	2,952千円
名松線利活用関係事業	5,976千円
等	

建設部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

7,080,341千円

前年度比

△206,680千円

市民生活の向上に向けた整備を行います！

道路新設改良事業：927,819千円

- ・上浜町大谷町第1号線外1路線道路改良事業（大谷踏切の拡幅）
- ・通学路等安全対策事業 など



【拡幅後の大谷踏切イメージ図】



【通学路等安全対策事業の完成イメージ】

都市公園整備事業及び各公園施設整備事業：506,342千円

- ・津球場公園整備事業
- ・香良洲高台防災公園整備事業
- ・公園施設長寿命化対策支援事業 など



地域特性に応じた雨水排水対策を行います！

河川改修事業：367,349千円

- ・市内浸水対策に係る排水路整備 など



【改修前】



【改修後イメージ】

効率的な地籍調査を行います！

地籍調査事業：225,151千円

- ・重点整備区域 河芸地区、白塚・栗真地区など
- ・一般整備区域 立成地区、波瀬・八手俣地区など



道路・河川・公園等の適切な維持管理を行います！

道路維持事業：1,276,204千円

- ・施設修繕（側溝修繕、道路陥没等）
- ・施設等維持管理業務委託（路面復旧、路肩の草刈、水路清掃等）
- ・道路維持工事（側溝、舗装修繕工事）

橋りょう維持事業：884,206千円

- ・津興橋大規模更新事業（津興橋の架け替え）



【架け替えを行う津興橋】

交通安全施設等整備事業

及び交通安全施設等維持事業：59,891千円

- ・施設修繕（道路反射鏡、照明灯修繕等）
- ・区画線設置委託・道路反射鏡等設置委託
- ・施設維持補修工事（幹線道路区画線更新）

河川維持事業：118,171千円

- ・施設修繕（護岸修繕等）
- ・河川維持工事（しゅんせつ）



【水路清掃業務】

公園維持事業：263,504千円

- ・施設修繕（遊具、トイレ、照明等修繕）
- ・施設等維持管理業務委託（樹木剪定、草刈等）

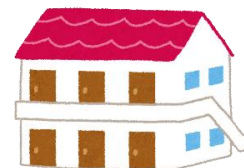
市営住宅等の計画的な改修と適切な維持管理を行います！

住宅管理事業：162,953千円

- ・施設修繕、点検業務委託 など

住宅施設改修事業：85,071千円

- ・市営住宅外壁及び手摺改修工事 など



●業務の予定量

・年間開催日数	192日
・年間舟券発売金	47,790,600千円
・1日平均舟券発売金	248,909千円
・年間場間場外受託発売金	13,140,700千円

●収益的収入及び支出

自場開催レースに係る舟券発売金などの収入と自場開催レースの舟券発売に要する諸費用などの支出

収入 モーターボート競走事業収益	50,225,816千円
支出 モーターボート競走事業費用	49,580,712千円

●資本的収入及び支出

施設・設備等の更新・改修などに係る費用及び財源

収入 資本的収入	161,248千円
支出 資本的支出	1,083,891千円



4月 プレミアムGI マスターズチャンピオン

11月 ツッキー王座決定戦

2月 東海地区選手権

GI競走を3回開催!



★売上の向上

中長期活性化事業の実施(26,400千円)(ボートレース振興会補助事業)

ボートレース場のイメージアップや来場促進を図り、国体のビーチバレーボール競技会場でもある御殿場海岸のにぎわい作りの一助となる、子ども・ファミリー層、若年層を対象にした中長期イベントを、レース非開催日を含め連続した夏休み期間に実施します。

インターネットの活用による発売・来場促進(28,600千円)

WEB広告、オフィシャルホームページ、SNSの活用による情報発信は、他の公営競技やレジャー客からの移行・獲得を中心に効果がみられることから、内容を改善しながら引き続き効果的な広告宣伝活動を展開します。

★顧客満足度の向上

キャッシュレス投票の推進(53,095千円)

平成31年4月から導入のキャッシュレス投票について、一層の利便性向上、利用促進を図るため、本場への配置拡大及びお客様からの要望が多い外向発売所への新設を行います。

また、場内において開門時からモーニングレースの舟券購入をキャッシュレス機に限り可能とするサービスを開始するほか、イベント等運営においても加入者・利用増を推進します。



スタンド棟のLED化(21,890千円)

照明機器の老朽化を踏まえ、場内を明るくしイメージアップを図るため、維持管理経費の抑制可能なLED化を行います。

本年度はスタンド棟1階に着手し、来場者の利用スペースを4年間で計画的に実施します。

津インクルの機器更新(11,170千円)

開設後7年を経過した外向発売所「津インクル」の監視カメラ及び管理モニター機器を更新し、安心して快適な環境の提供を維持します。

★安定した経営の継続

選手管理棟、競技棟の施設改修

建築後およそ50年経過し老朽化が進んだ選手管理棟、競技棟を建替えます。

工期：令和2年12月～令和6年12月(49か月)予定

総工事費 4,761,778千円

継続費 4,058,078千円

令和2年度予算 161,248千円



企業債の償還完済(618,081千円)

スタンド棟の改修時(平成11～15年度)に活用した企業債の残額を全額償還します。

無借金経営を実現!

令和2年度は、一般会計へ

「20億円」の繰出を実施

令和2年度水道事業 当初予算

～安全・安心で安定した水道水の供給～

業務の予定量	★ 給水戸数	135,000戸	(前年度比 増減なし)
	★ 年間総配水量	4,000万 ³ m	(前年度比 18万 ³ m減)

収益的収支(3条予算)

主な内容

【収入】	水道料金、長期前受金戻入、受託工事収益など
【支出】	各施設、配水管などの施設維持管理費、県営水道からの受水費など

収入	8,189,409千円
支出	8,328,181千円

・収益的収支

その年度の水道水の提供に必要な費用と収入(主に水道料金)

支出が収入を約139,000千円上回り、収支が赤字となります。この収益的収支が赤字となることは、料金収入で管路や浄水場・配水池の施設維持管理経費が賄えていないことを表しています。令和2年度の不足額は損益勘定留保資金で補てんします。

・年間総配水量については、事業所系の水量が減少傾向であることから、180,000³mの減を見込んでいます。
総配水量は減る見込みですが、給水収益(水道事業収益の約75%)については、消費税率改定に伴い、令和元年度比で約2,600万円の増を見込んでいます。

資本的収支(4条予算)

主な内容

【収入】	企業債、他会計補助金など	
【支出】	● 老朽管更新事業	828,658千円
	(豊が丘地内配水管布設工事など 19件)	
	● 管網整備事業 [効率的な配水システムの確立]	606,161千円
	(河芸町一色及び河芸町中別保地内配水管布設工事など 9件)	
	● 原水及び浄水施設整備事業	572,188千円
	(片田浄水場計装設備等更新工事など 3件)	
	● 配水及び給水施設整備事業	132,441千円
	(安濃町第2分水設置に伴う中央配水池送水管布設工事など 10件)	
	● 災害対策事業	363,455千円
	浄水場耐震補強工事(久居別所浄水場)	
	非常用発電設備設置工事	

収入	1,436,187千円
支出	4,182,569千円

・資本的収支

水道を将来にわたって維持するために必要な施設の整備や拡充などに係る経費と、それを行うための財源となる収入(企業債や補助金など)

※不足額 2,746,382千円は損益勘定留保資金等で補てんします。

【強靱な水道の確立】

- ・水道管路の耐震化
地震の時にも安定した給水を行うため、老朽管の更新や管網整備に合わせて地震に強い水道管に変えていきます。
- ・非常用発電設備の設置
地震や台風の停電時に、浄水場や配水池等の機能が停止しないよう、自動的に発電機を起動させ、電力を確保します。

令和2年度工業用水道事業 当初予算

業務の予定量	★ 給水戸数	1戸	(前年度比 増減なし)
	★ 年間総配水量	36万 ³ m	(前年度比 増減なし)

収益的収支(3条予算)

収入	24,033千円
支出	22,437千円

資本的収支(4条予算) [予算計上なし]

安定給水のため施設の維持管理に努めます。

公共下水道事業 18,945,126千円(支出)

処理区域内の下水道整備をさらに進めていくとともに、下水道供用開始区域においては管渠等の維持管理に努めていきます。

●収益的収支(3条予算)

下水道施設の維持管理に係る費用とその財源

収入	10,766,452千円	下水道使用料、雨水処理負担金等
支出	9,628,790千円	終末処理場、下水道管渠等の維持管理費用等

●資本的収支(4条予算)

下水道施設の建設に係る費用とその財源

収入	6,234,988千円	国・県補助金、受益者負担(分担)金、企業債等
支出	9,316,336千円	ポンプ場、下水道管渠等の建設費用

○下水道の整備 2,581,537千円

処理区名	整備予定面積
志登茂川処理区	51.6ha
雲出川左岸処理区	22.0ha
松阪処理区	30.6ha
棕本処理区	3.8ha

○雨水排水施設の整備 1,173,460千円

大雨時の都市部の雨水排水対策としてポンプ場及び雨水管渠の整備と維持管理を実施していきます。



半田川田第1雨水幹線 築造工事



施工状況

一般会計 279,302千円 ※繰入金を除く

○浄化槽の設置推進

(浄化槽設置整備事業補助金)
15,981千円

○団地の共同污水处理施設の適切な
管理を推進

(共同污水处理施設修繕工事補助金)
7,000千円

○排水機場の適正な管理

168,083千円

市営浄化槽事業 454,458千円

下水道計画区域外及び農業集落排水等の集合処理区域外において浄化槽の設置と適正な維持管理を行います。

○浄化槽の維持管理 316,724千円

予算の財源

一般会計繰入金	217,769千円
市営浄化槽使用料	95,970千円
等	

○浄化槽の設置整備 70,141千円

予算の財源

国庫補助金	17,795千円
市債	36,900千円
等	

共同污水处理施設事業 125,737千円

公共下水道の計画変更に伴い、下水道計画区域外となった団地の共同污水处理施設のうち、市が帰属を受けたものについて適正な維持管理を行います。

○団地の処理施設の維持管理

102,526千円

予算の財源

共同污水处理施設事業使用料	77,815千円
一般会計繰入金	22,569千円
等	

農業集落排水事業 611,332千円

農業振興地域内の農業集落において、終末処理場等の適正な維持管理を行います。

○農業集落排水処理施設の維持管理

288,921千円

予算の財源

一般会計繰入金	128,022千円
農業集落排水処理施設使用料	127,638千円
等	

消防本部 令和2年度当初予算の概要

予算総額

4,066,659千円

前年度比

132,901千円

○高規格救急自動車更新事業 55,406千円

救急出動件数は、住民の高齢化等の要因により年々増加の一途を辿っている中で、年間約16,000件の救急事案に対応するため、第三次津市消防力整備計画に定める更新基準に基づき、高規格救急自動車2台の更新を行います。



高規格救急自動車(イメージ)

○高機能消防指令センター部分更新事業 285,000千円

高機能消防指令システムは、119番の受報をはじめ、災害地点の特定やその地点に近い消防車両を選定し迅速な指令を行うなど、消防の中核を担う24時間無停止で運用しているシステムです。

これらの機器の一部は、品質保証年数等が限界に達することから、当該高機能消防指令システムの機能を適切に維持するためにシステムの部分更新を行います。



現行の高機能消防指令センター

主な事業概要

●一般管理事業

203,034千円

○常備消防車両の車検等の維持管理

●救急救助事業

35,622千円

○救急救命士養成研修

○救急・救助活動に必要な資機材の購入及び維持管理



●火災活動事業

18,418千円

○火災活動に必要な資機材の購入及び維持管理

○緊急消防援助隊応受援対応



●団運営事業

291,424千円

○消防団員の報酬等の団事務経費

○一身田水防倉庫購入



●団施設運営事業

20,738千円

○消防団車両の車検等の維持管理

●消防施設維持管理事業

335,533千円

○常備消防庁舎等の維持管理

○高機能消防指令センター部分更新



●消防団施設維持管理事業

5,536千円

○消防団施設等の維持管理

○美杉方面団2施設の解体工事



●消防水利整備事業

19,421千円

○既設消火栓や防火水槽などの消防水利の維持管理



会計管理室 令和2年度当初予算の概要

予算総額

19,249千円

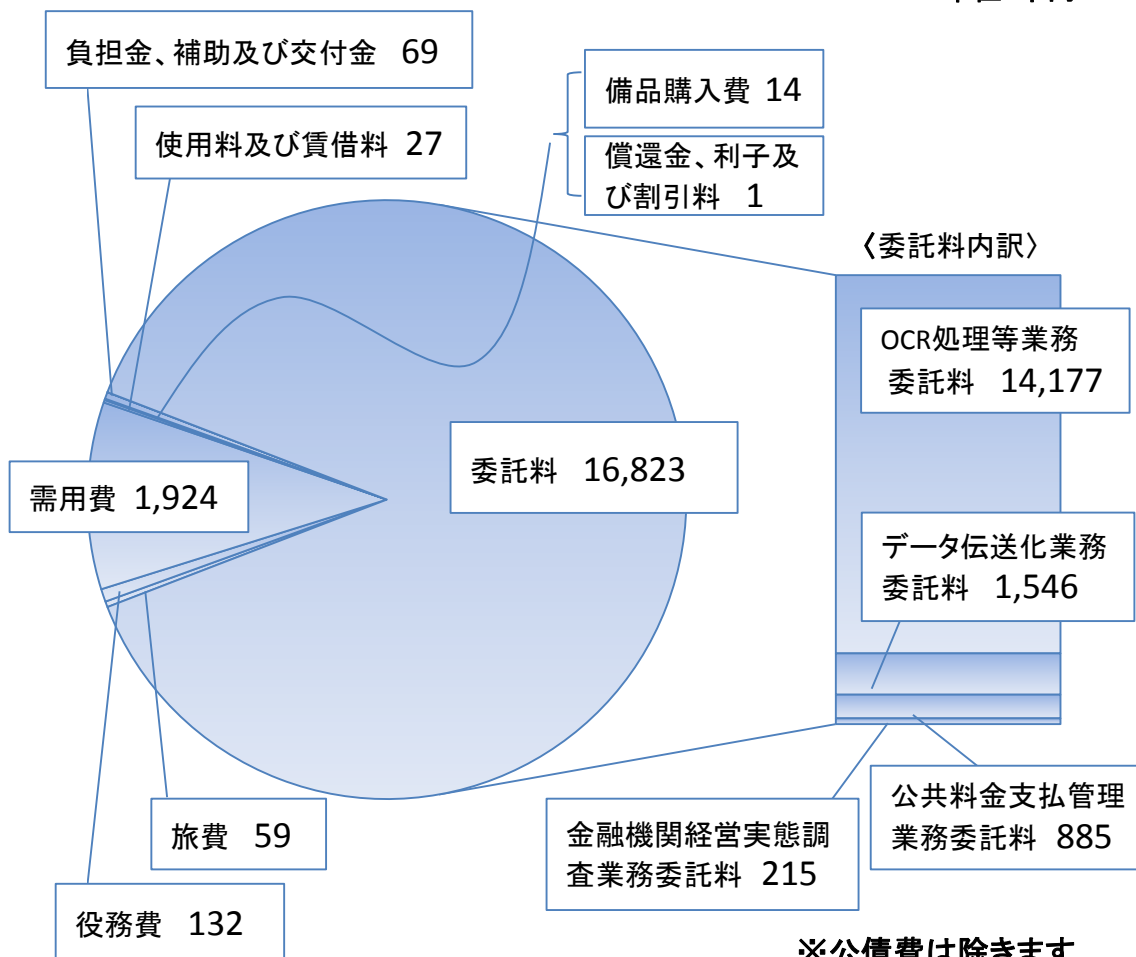
前年度比

419千円

【事業概要】

会計管理事務事業として、市の現金・有価証券の出納・保管及び記録管理、公金支出の審査・確認、並びに決算書等の作成を行っています。

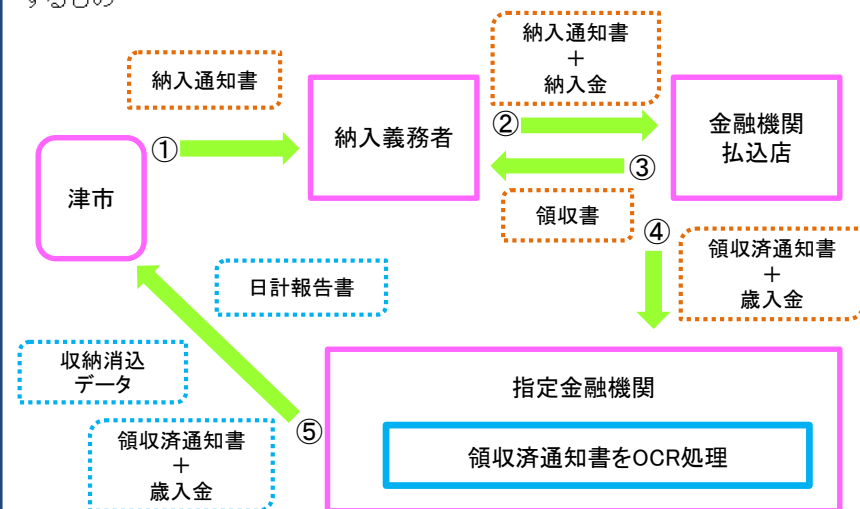
単位：千円



【委託業務の内容】

《OCR処理等業務》

市の歳入金に係る領収済通知書等をOCR(光学式文字読取装置)により費目や金額等の収納データの読取処理を行い、日計報告書を作成すると同時に、各歳入金所管課が行う収納消込作業用のデータを一体的に作成するもの



《データ伝送化業務》

指定金融機関へ送付する振込・口座振替データ及び受領する消込データを、通信回線を用いた方法で行うもの

《公共料金支払管理業務》

市施設に係る電気代・電話代などの公共料金の支払データを事前に入手し、各公共料金を電力会社などに一括して口座振替を行うもの

《金融機関経営実態調査業務》

安全で確実な公金の管理のために、市の公金を取り扱う金融機関の経営状況を調査するもの

三重短期大学 令和2年度当初予算の概要

予算総額

566,362千円

前年度比

▲95,954千円

三重短期大学は、市立の高等教育機関として、専門的な知識と教養を教授し優れた人材を社会に輩出するという使命のもと、令和2年度は、次の事業に積極的に取り組みます。

地域連携・貢献事業

3,659千円

地域に根ざした市立の短期大学としての役割を最大限に発揮するため、引き続き、市民向け公開講座等を通じた教育研究成果の地域への還元に取り組みます。
また、県内高等教育機関との連携を通じ、地域創生への取組みを推進します。
さらに、ボランティア活動を始めとする学生の地域活動への支援や、企業・高等学校等との連携を推進します。



就職支援対策事業

5,994千円

高い就職率は、大学を選ぶ上での選択肢の一つであり大きな魅力です。
専門的な知識を有する事業者に就職支援事業を委託することにより、効果的な就職指導を行い、就職率向上を通じ学生の満足度向上を目指します。

施設の適切な維持管理

15,972千円

安全・安心・快適な学生生活を確保するために短期大学施設の適切な維持管理及び環境整備に努めます。
また、施設の経年劣化に伴う必要な維持補修を図ります。



議会事務局 令和2年度当初予算の概要

予算総額 598,576千円
前年度比 1,330千円

議員活動事業

議員活動等に資する経費

本会議等への出席に係る費用弁償 969千円
常任委員会などの議員行政視察旅費 5,720千円

市政に反映させる調査研究等に資する経費

政務活動費交付金 20,400千円

議長会等関係事業

加盟市議会相互の意見交換を通じて国・県に働きかけを行い、課題解決に向けた取り組みを進める経費

全国、東海、県の議長会や全国競艇主催地議会協議会などへの旅費 1,807千円

各種議長会などの負担金 1,387千円



市民生活の向上を図るため、本会議等の議論を通じ、市民目線での政策決定、監視機能発揮により、市民の負託に的確に応えていきます。

1 議員報酬等	533,767千円
2 議員活動事業	27,089千円
3 議会運営事業	34,526千円
4 議長会等関係事業	3,194千円

議会費総額
598,576千円

議会運営事業

本会議や各種委員会に係る事務事業をはじめ、議会運営全般に係る諸事業の経費

議会運営に係る主な事業

つ市議会だよりの印刷 13,064千円



「つ市議会だより」市議会の活動状況をお知らせし、市民の市政に対する関心と認識を高めることを目的に、年4回発行します。

会議録検索システム委託料	2,102千円
会議録の反訳業務委託料	3,740千円
議会ホームページ維持管理業務委託料	798千円
映像関係機器等借上料	6,207千円

議員報酬等

議員報酬や一般職給に係る経費

議員報酬等 533,767千円

教育委員会事務局 令和2年度当初予算の概要

予算総額

8,864,339千円

前年度比

△1,720,610千円

教育振興ビジョン「夢や希望を持ち、国際社会に生きる自立した人づくり」を基本に3つの視点を踏まえた取組

基本目標①

夢や希望を持ち続け、生き抜いていく力を育む人づくり

学力向上推進事業等 275,064千円

- 1 小中一貫教育ネクスト事業
- 2 特化研究プロジェクト事業
- 3 通級指導教室整備充実事業
- 4 教員が子どもたちと向き合う時間の確保

● デジタル教科書の活用

● 人的支援の充実

① 特別支援教育支援員の増員 (184人→187人)

② 学校運営相談員の配置 (3人)

5 部活動指導員の配置(文化部への拡充) (12人)

6 三重弁護士会とのスクールサポート連携協定

教員支援員のさらなる充実

教員が子どもたちと向き合う時間の確保などの環境整備のため、教員の事務作業を補助する教員支援員の配置

- ・小学校へより多くの教員支援員の配置
- ・複数校での勤務を増員して配置校の拡大

学校施設等の整備 217,402千円

- 1 長寿命化改修事業の取組 (設計3校)
- 2 大規模改造事業の取組 (整備2校) ※
- 3 学校施設維持補修事業 (整備3校)
- 4 学校給食受入施設改修事業 (整備1校)

〔※〕令和元年度3月補正(繰越明許費 1,010,508千円)



基本目標② 地域に根差した教育の充実

放課後子供教室への支援
3,189千円

児童の安全・安心な居場所の確保
実施校区: 明地区、辰水地区
: 草生地区、美杉地区

放課後児童クラブ施設整備
71,943千円

- 1 棕本地区放課後児童クラブ [新設整備]
- 2 成美放課後児童クラブ [設計委託]
- 3 栗葉放課後児童クラブ [設計委託]
- 4 (仮称)藤学園放課後児童クラブ [施設補助]

基本目標③

自分らしく心豊かに輝けるまちづくりに向けて

図書館の整備
77,309千円

久居ふるさと文学館
〔駐車場整備等〕

公民館の整備
130,136千円

橋南公民館
〔移転整備〕

予算総額（一般職給を除く） 9,579千円

※年度内に選挙執行の予定がないため前年度より大幅減

適正な委員会の運営・選挙管理事務

【主な事業】

○選挙管理委員会の運営 1,896千円

選挙管理委員会の開催等を行う。

○選挙人名簿の調製 6,652千円

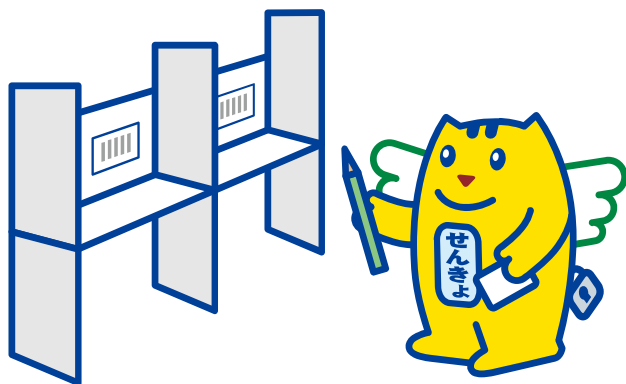
選挙人名簿の調製（定時登録等）を行う。

○全国市区選挙管理委員会連合会等事業への参画 288千円

全国市区選挙管理委員会連合会の会議等に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究を行う。

選挙管理委員会事務局の主な業務

- (1) 選挙（衆・参・知事・県議・市長・市議・財産区）の管理執行
- (2) 日本国憲法の改正手続きに関する法律に基づく国民投票に関する事務
- (3) 選挙人名簿の調製
- (4) 選挙に関する啓発、周知
- (5) 裁判員候補者予定者名簿の作成
- (6) 検察審査会候補者予定者名簿の作成
- (7) 直接請求に関する事務



政治や選挙への関心を高める啓発の取組

【主な事業】

○市民白バラ講演会の開催 632千円

明るい選挙の推進と選挙人に政治や選挙に対する関心を深めるために市民白バラ講演会を開催する。

○常時啓発の実施 111千円

津市明るい選挙推進協議会と連携して、選挙人に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、街頭啓発等の諸事業を行う。

監査事務局 令和2年度当初予算の概要

予算総額
前年度比

84,222千円
△250千円

●特別職給 11,598千円
常勤の監査委員の給料・職員手当等・共済費

●一般職給 66,599千円
職員の給料・職員手当等・共済費

●監査委員報酬 5,376千円
非常勤の監査委員の報酬

●監査事務事業 649千円
監査等の実施に要する経費

監査

- ・定期監査
- ・行政監査
- ・随時監査（工事監査）
- ・財政援助団体等監査（財政援助団体、出資法人、指定管理者）
- ・住民監査請求監査

検査・審査

- ・例月現金出納検査
- ・決算審査
- ・健全化判断比率等審査（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率）



監査委員

指摘
勧告

市長等

改善措置

適正かつ合理的・
効率的な行財政
運営の確保

農業委員会の主要業務

農地法等関係業務

主に農地としての売買や貸借、農地以外へ転用するための権利移動等の農地法に基づく許認可。農地の利用状況調査及び遊休農地に対する措置。農地に関する情報の収集・整理・分析及び提供などの業務を行い、農業者年金の推進にも取り組んでいます。



農地等の利用の最適化に関する業務

農業委員及び農地利用最適化推進委員は、それぞれの役割分担のもと、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など農地等の利用の最適化の推進に関する業務を行います。



農業振興業務

農業経営の合理化、農業に関する調査及び「農業委員会だより」を活用した情報発信、関係行政機関に対する改善意見の提案などに関する業務を行います。



事業総額(人件費除く) 33,798千円

○農地調査・調整事務事業 150千円

- ・農地所有適格法人に関する事務及び農地に関する調査・仲介等の事務

○国有農地等管理処分事業 290千円

- ・知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産の把握業務

○農業者年金受託制度事業 320千円

- ・農業者年金基金からの業務委託による年金被保険者資格等の確認送付事務

○農業委員会一般事務事業 33,038千円

- ・優良農地の確保と計画的土地利用の推進を図るための農地法等に基づく許認可事務
- ・農地等の利用の最適化、農業経営の合理化の促進及び農業者への情報提供など農業振興に関する事務